

北海道議会時報

第31巻第2・3月号



北海道議会事務局
北海道議会時報第31巻第2・3号(昭和54年)

(表紙写真説明)

エゾマツ

エゾマツは、北海道の代表的な針葉樹で、昭和41年9月に道民の投票により道木に決定された。写真は大雪山系旭岳附近のもの。

(写真提供 一道生活環境部自然保護課
村野 紀雄氏)

委員会 の 動 き

議会運営委員会……………	1
常 任 委 員 会……………	2
特 別 委 員 会……………	6
総合開発調査特別委員会	
石炭対策特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
公害対策特別委員会	
有珠山噴火災害対策特別委員会	
資格審査特別委員会	

会 合

全国都道府県議会議長会……………	8
都道府県議会議員共済会……………	8
10都道府県議会議長会……………	8

資 料

提出案件の処理状況……………	10
議員提出案件の件名及び処理結果一覧……………	11
請願・陳情の件名及び処理経過一覧……………	13

1・2 月 の メ モ

議 会 日 誌



▶ 1 月

- 12日 (金) 決算特別委員会
- 16日 (火) 商工労働委員会
- 18日 (木) 決算特別委員会
- 19日 (金) 厚生、農地開発、文教林務各委員会
- 20日 (土) 総務委員会
- 22日 (月) 農務、建設、水産、総合開発調査特別各委員会
- 23日 (火) } 決算特別委員会
- 26日 (金) }
- 30日 (火) } 決算特別委員会
- 31日 (水) }

▶ 2 月

- 1日 (木) } 決算特別委員会
- 2日 (金) }
- 6日 (火) 議会運営、決算特別各委員会
- 7日 (水) 決算特別委員会
- 13日 (火) 決算特別委員会
- 14日 (水) 議会運営、総務、厚生、商工労働農務、建設、農地開発、水産、文教林務、総合開発調査特別、石炭対策特別、北方領土対策特別、公害対策特別、有珠山噴火災害対策特別、資格審査特別、決算特別各委員会

委員会の動き

議会運営委員会

○2月6日（火） 午後1時9分、議会運営委員会室において開議、午後1時15分散会
委員長 松浦 義信（自民）

- ① 元道議会議員桜井勝広氏（釧路市選出、第19期）の逝去（12月29日）、同じく元道議会議員岩本政一氏（札幌市選出、第13期～第18期）の逝去（1月12日）、同じく元道議会議員熊谷不二夫氏（室蘭市選出、第16期、第17期）の逝去（1月14日）について報告。
- ② 昭和54年第1回定例会の招集期日を2月15日とすることを了承。会期については、20日間とすることに決定。
- ③ 総務部長から、第1回定例会提出予定案件について説明。
- ④ 第1回定例会の日程について、次のとおりとすることに決定。

▽ 第1回定例会日程

2月15日	本会議（提案説明）
16日～19日	休会
20日	本会議（代表質問）
21日	同（代表・一般質問）
22日・23日	同（一般質問）
24日～3月4日	休会
3月5日・6日	本会議

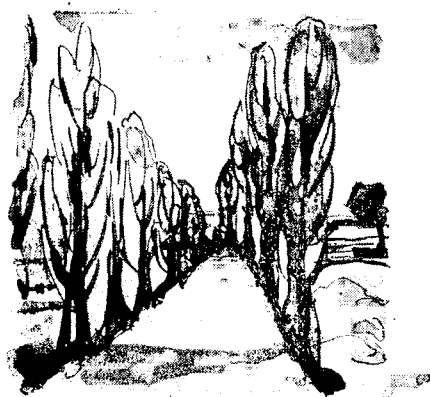
- ⑤ 代表質問について、順位は、社会、自民、公明、道政とし、通告は、2月17日正午までとすることに決定。
- ⑥ 一般質問について、順位は、従来の例により取り進めることとする。なお、今任期中は、従来の申し合せのとおり、共産党の順位を三番目とし、質問時間は25分を配慮する。併せて、通告は、2月19日正午までとすることに決定。
- ⑦ 予算特別委員会について、分科会方式はとらず、構成は19人（自民11人、社会5人、道政2人、公明1人）とし、委員長は自民、副委員長は社会、設置動議の提出は自民とする

ことを了承。

- ⑧ 北海道議会事例集の作成について、原稿整理を終了し、年度内に印刷完了予定で事務を取り進めることを了承。

○2月14日（水） 午後3時35分、議会運営委員会室において開議、午後3時38分散会
委員長 松浦 義信（自民）

- ① 総務部長から、第1回定例会提出予定案件について説明。
- ② 決算特別委員会において前会より継続審査中の報告第2号について審査終了の旨報告、招集日当日の本会議において議決することに異議なく決定。
- ③ 議案調査のため、2月16日から2月19日まで4日間休会することを決定。



54 常 任 委 員 会

総 務 委 員 会

○1月20日（土） 午前11時44分、第5委員会室
において開議、正午散会

委員長 藤井 猛（自民）

開議に先だち、人事異動に伴う道及び道警本部の幹部職員の紹介があった。

一 般 議 事

- 総務部長、開発調整部長及び生活環境部長から、昭和54年度国費関係予算についてそれぞれ説明。

○2月14日（水） 午前11時56分、第5委員会室
において開議、午後零時13分
散会

委員長 藤井 猛（自民）

開議に先だち、道警本部長から新任のあいさつがあった。

一 般 議 事

- 総務部長、開発調整部長、生活環境部長及び道警本部総務部長から、第1回定例会提出予定案件について説明。

厚 生 委 員 会

○1月19日（金） 午後2時22分、第9委員会室
において開議、午後2時48分
散会

委員長 村上 舜明（自民）

一 般 議 事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和54年度国費予算及びスモン患者に対する治療費助成事業の負担の要望に関する中央折衝の概要について報告、異議なくこれを了承。
- ② 民生部長及び衛生部長から、昭和54年度国費関係予算について説明。

本日聴取した陳情

戦後ソ連地域下における強制抑留者に対する補償等に関する件について

全国戦後強制抑留補償要求推進協議会
北海道連合会会長

○2月14日（水） 午後1時18分、第9委員会室
において開議、午後1時45分
散会

委員長 村上 舜明（自民）

請願、陳情の審査

陳 情

第7号 北海道由仁保健所庁舎改築に関する件 （採択）

第35号 戦後ソ連地域下における強制抑留者に対する補償等に関する件 （採択）

一 般 議 事

- ① 民生部長及び衛生部長から、第1回定例会提出予定案件について説明。
- ② 戦後抑留者の補償等に関する要望意見案の発議についてはかり、異議なくそのことに決定。案文については、委員長に一任することとした。

商 工 労 働 委 員 会

○1月16日（火） 午後2時7分、第8委員会室
において開議、午後2時32分
散会

委員長 影山 豊（社会）

一 般 議 事

- ① 委員長から、さきに実施した電力料金安定等に関する中央折衝の経過について報告書により報告、異議なくこれを了承。
- ② 委員長から、さきに実施した昭和54年度国費予算に関する中央折衝の概要について報告、異議なくこれを了承。
- ③ 商工観光部長、労働部長及び企業局長から、昭和54年度国費関係予算の概要について説明。

○2月14日（水） 午前11時58分、第8委員会室
において開議、午後零時29分
散会

委員長 影山 豊（社会）

請願、陳情の審査

請 願

第173号 有料道路通行料の減免に関する件
(採択)

第203号 北海道大型店舗出店調整条例(または指導要綱)の早期制定に関する件
(取下げ)

陳 情

第27号 準大型店舗における小売業の事業活動の調整をはかるための道条例若しくは指導要綱の早期制定に関する件
(取下げ)

一 般 議 事

○ 商工観光部長、労働部次長及び企業局長から、第1回定例会提出予定案件について説明。

農 務 委 員 会

○1月22日(月) 午後零時5分、第7委員会室において開議、午後1時15分散会
委員長 大平 秀雄(自民)

開議に先だち、農務部長から、人事異動に伴う幹部職員の紹介があった。

請願、陳情の審査

請 願

第202号 米の第2次生産調整のおしつけに反対し地域農業の振興と農家経営の安定・自主的発展を求める件
(趣旨採択)

第209号 昭和53年度水田転作面積および事前売渡し申込み限度数量再配分による適正化に関する件
(議決不要)

一 般 議 事

① 委員長から、昭和54年度農業関係国費予算に関する中央折衝の経過について報告、異議なくこれを了承。

② 農務部長から、昭和54年度農業関係国費予算に関する報告を聴取。

③ 工藤 啓二委員(公明)から、ベトナムへの救援米に関し、その後の経過等について
保格 博夫委員(社会)から、ジャガイモ、シストセンチュウの現状と対策について
岡本 栄太郎委員(社会)から、米の減反

問題について

質疑、意見及び要望があり、農務部長から答弁。

○2月14日(水) 午後1時6分、第7委員会室において開議、午後1時22分散会

委員長 大平 秀雄(自民)

請願、陳情の審査

請 願

第126号 伊達火発パイプライン敷設反対の件
(議決不要)

一 般 議 事

① 農務部長から、第1回定例会提出予定案件について説明。

② 委員長から、昭和54年度畜産物価格等に関する要望意見案を発議することをはかり、異議なくそのことに決定。

③ 委員長から、昭和54年度畜産物価格等に関し、中央折衝の実施についてははかり、異議なくそのことに決定。

なお、実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。

建 設 委 員 会

○1月22日(月) 午後2時15分、第4委員会室において開議、午後3時3分散会
委員長 小沢 栄吉(自民)

請願、陳情の審査

請 願

第180号 道道浦河大樹線の改修に関する件
(採択)

第222号 地場産業の育成振興に関する件
(採択)

第228号 光星地区における駐車場並びに水道料徴収に関する件(採択)

第235号 西桔梗公園地域における生活環境向上の件
(採択)

一 般 議 事

① 委員長から、さきに実施した昭和54年度国費関係予算に関する中央折衝の概要について

報告の後、関連して土木部長及び住宅都市部長から、国費予算の概要について説明。

- ② 委員長から、さきに実施した道外調査の概要について報告書により報告、異議なくこれを了承。

- ③ 土木部長及び住宅都市部長から、下請け実態調査に関する報告の後、

青木 延男委員（社会）から、全道の格付登録者数、指名者数、受注者数及び発注比率、実態調査の聞きとり調査の在り方、今後の行政指導について

質疑、意見及び要望があり、住宅都市部長から答弁。

- ④ 委員長から、公共事業予算の決定に伴う中央折衝の実施についてはかり、異議なくそのことに決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。

○2月14日（水） 午後零時3分、第4委員会室において開議、午後零時36分散会

委員長 小沢 栄吉（自民）

請願、陳情の審査

請 願

第80号 ベベルイ川の改修など富良野地方の治山、治水対策の推進に関する件 （採択）

第175号 鳥崎川の水害防止工事に関する件 （採択）

第231号 道道中央東線（室蘭市観光道路）の整備に関する件 （採択）

第248号 愛国西地区における区画整理事業の促進に関する件 （採択）

陳 情

第12号 石山地区豊平川河川敷地における碎石場の早期移転に関する件 （採択）

一 般 議 事

- 土木部長及び住宅都市部長から、第1回定例会提出予定案件について説明。

農 地 開 発 委 員 会

○1月19日（金） 午後1時44分、第2委員会室において開議、午後1時56分散会

委員長 小野 秀夫（道政）

一 般 議 事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和54年度農業基盤整備関係予算にかかわる中央折衝の経過の概要について報告、異議なくこれを了承。

- ② 農地開発部長から、昭和54年度農業基盤整備関係国費予算の概要について説明。

- ③ 委員長から、昭和54年度農業基盤整備関係予算に関する中央折衝の実施についてはかり、異議なくそのことに決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。

○2月14日（水） 午後零時2分、第2委員会室において開議、午後零時18分散会

委員長 小野 秀夫（道政）

- 農地開発部長から、第1回定例会提出予定案件並びに道営工事の第3・四半期における発注実績について説明。

水 産 委 員 会

○1月22日（月） 午後3時5分、第6委員会室において開議、午後3時50分散会

委員長 吉田 政一（自民）

請願、陳情の審査

請 願

第114号 秋さけ漁業調整に関する件 （採択）

第213号 さけ定置網設置に関する件 （採択）

一 般 議 事

- ① 委員長から、昭和54年度水産関係国費予算に関する中央折衝の経過について報告があり、異議なくこれを了承。

- ② 水産部長から、昭和54年度水産関係国費予

算の概要について説明。

- ③ 委員長から、韓国漁船に対する漁業水域法の適用に関する中央折衝の概要について報告書により報告、異議なくこれを了承。

本日聴取した陳情

秋さけ定置漁業権免許について

白糠町漁業者代表

○2月14日（水） 午後1時14分、第6委員会室
において開議、午後1時25分
散会

委員長 吉田 政一（自民）

一 般 議 事

- 水産部長から、第1回定例会提出予定案件について説明。

- ② 教育長から、昭和54年度公立高等学校入学志願者状況について説明の後、

本間 喜代人委員（共産）から、天塩高等学校の入学志願者状況に関し、入学志願者が定員を超えているが同校定時制廃止との関連、定員を超えて入学許可を与える校長の権限に対する指導内容等について、
質疑があり、教育長から答弁。

本日聴取した陳情

道立普通高校建設について

七飯町長

宿日直員の待遇改善について

釧路工業高校宿直員

文 教 林 務 委 員 会

○1月19日（金） 午前11時40分、第10委員会室
において開議、午後零時15分
散会

委員長 原 清重（社会）

一 般 議 事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和54年度文教林務国費予算に関する中央折衝の経過の概要について口頭により報告、異議なくこれを了承。
- ② 教育長、林務部長及び総務部北野次長から、昭和54年度文教林務関係国費予算の概要についてそれぞれ説明。

本日聴取した陳情

私学助成問題について

北星男子高等学校PTA副会長

北海道私立学校教職員組合中央折衝
委員長

○2月14日（水） 午後零時8分、第10委員会室
において開議、午後1時5分
散会

委員長 原 清重（社会）

一 般 議 事

- ① 教育長、林務部長及び学事課長から、第1回定例会提出予定案件についてそれぞれ説明。

特 別 委 員 会

総合開発調査特別委員会

○1月22日（月） 午後4時25分、第1委員会室
において開議、午後4時38分
散会

委員長 三上 勇（自民）

- 開発調整部長から、昭和54年度北海道開発
関係予算、苫東工業基地における石油備蓄計
画および用地分譲について説明。

○2月14日（水） 午後2時7分、第1委員会室
において開議、午後2時10分
散会

委員長 三上 勇（自民）

- 開発調整部長から、第1回定例会提出予定
案件について説明。

石炭対策特別委員会

○2月14日（水） 午後2時35分、第8委員会室
において開議、午後3時45分
散会

委員長 工藤 万砂美（自民）

一 般 議 事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和54年度石
炭関係国費予算に関する中央折衝の概要につ
いて報告の後、関連して、商工観光部長及び
労働部次長から、予算の概要について説明。
② 商工観光部長及び労働部次長から、第1回
定例会提出予定案件について説明の後、

石川 十四夫委員（道政）から、北炭の再
建問題と新鉱の日産4千3百トン達成に対す
る行政指導について

山家 勇委員（社会）から、北炭再建計画
の見直し、道独自の新鉱開発の調査と技術指
導、貯炭問題と生産調整、コールセンターの
構想、砂川火発4号機の建設の見通し等につ
いて

質疑、意見及び要望があり、商工観光部長か
ら答弁。

北方領土対策特別委員会

○2月14日（水） 午後1時54分、第5委員会室
において開議、午後2時10分
散会

委員長 若狭 靖（自民）

- ① 領対本部長から、第1回定例会提出予定案
件について説明。
② 領対本部長から、昭和54年度北方領土対策
関係国費予算の概要について説明。
③ 領対本部長から、さっぽろ雪まつり協賛北
方領土返還要求啓発行事開催結果並びに日ソ
平和条約締結促進に関する要請及び北方領土
復帰実現に関する請願要請実施結果について
報告。
④ 領対本部長から、北方領土地域における軍
事基地化問題に対し道及び関係団体等のとっ
た措置についてその概要を報告。

委員長から、理事会においてこの問題につ
いて当委員会としては早急に政府に対し強く
要請することで所属会派の意見一致をみたの
で今会期中に決議したい旨発言。異議なくこ
のことを了承。

公害対策特別委員会

○2月14日（水） 午後2時30分、第2委員会室
において開議、午後2時40分
散会

委員長 田荊子 政太郎（自
民）

開議に先だち、人事異動に伴う幹部職員の紹
介があった。

- 生活環境部長から、昭和54年度公害関係国
費予算、北海道環境影響評価条例制定後の経
緯及び第1回定例会提出予定案件について説
明。

有珠山噴火災害対策特別委員会

○2月14日（水） 午後4時15分、第1委員会室

において開議、午後4時43分

散会

委員長 高橋 辰夫（自民）

開議に先だち、人事異動に伴う幹部職員の紹介があった。

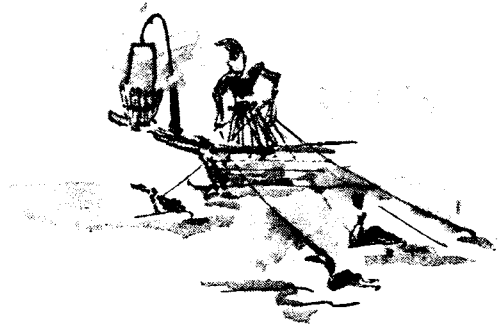
- ① 委員長から、さきに実施した有珠山周辺の泥流災害に関する中央折衝の概要について報告書により報告、異議なくこれを了承。
- ② 総務部長から、第1回定例会提出予定案件について説明。
- ③ 総務部長から、有珠山泥流災害並びに地殻変動等によるその後の被害状況及び対策措置状況について報告。

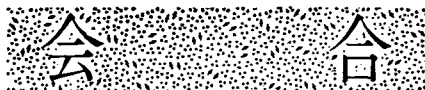
資格審査特別委員会

○2月14日（水） 午後4時49分、第2委員会室
において開議、午後5時18分
散会

委員長 三上 勇（自民）

- ① 津川 直一委員（道政）から、地方自治法第92条の2に該当するか否かの判断基準として、営利性、継続性、法人の性格等からみて寺崎議員、大平議員の資格を喪失する根拠のない旨の意見の開陳があった。
- ② 熊谷 克治委員（社会）から、答弁書と決算書の相違点の明確化並びにさきの自治省回答に対する議長の見解についての委員長の考えについて発言。委員長から応答。





全国都道府県議会議長会

○11月17日（金） 全議会議室において、役員会を開催。会長（東京都議長）のあいさつの後、協議に入り、昭和54年度全議予算編成方針大綱案等について、全議事務局長から説明があり、異議なくそれぞれ了承して、閉会した。

○1月26日（金） 全議会議室において役員会を開催。会長（東京都議長）のあいさつに引き続き、協議に入り、昭和54年度本会予算案等について、全議事務局長説明のとおりに臨時総会に提出することに決定の後、ついで、臨時総会日程について諮り、異議なく了承。

○1月26日（金） 都道府県会館別館において臨時総会を開催。会長（東京都議長）のあいさつの後、来賓の自治大臣からあいさつがあって、ついで、議長に会長を選出し、引き続き、協議に入り、昭和54年度本会予算案を可決して、閉会した。

都道府県議会議員共済会

○11月17日（金） 全議会議室において理事会を開催。会長（東京都議長）のあいさつに引き続き、協議に入り、代議員会の運営方法、定款の一部変更・掛金の引上げ及び昭和53年度補正予算について、全議事務局長から説明があり、異議なく了承して、閉会した。

○11月17日（金） 全共連ビル会議室において代議員会を開催。会長（東京都議長）のあいさつに引き続き、協議に入り、全議事務局長から、都道府県議会議員共済会定款の一部変更（第21条第3項の標準報酬月額引上げ、現行38万円を40万円に引上げ及び第34条第2項の掛金0.5%アップ）案、昭和53年度事業計画及び予算の一部変更について説明の後、異議なく原案のとおりに決定して、閉会した。

○1月26日（金） 都道府県会館別館において代議員会を開催。会長（東京都議長）のあいさつに引き続き、協議に入り、昭和54年度事業計画及び予算を可決して、閉会した。

10都道府県議会議長会（第113回）

○11月9日（火） 福岡県福岡市において開催。地元福岡県議長あいさつに引き続き、来賓福岡県知事（代理、副知事）及び福岡市長のあいさつの後、座長に地元議長を選出、議事に入り、まず、北海道議長から、前回議決事項の処理結果について報告の後、次の事項について協議、決定し、関係方面に要望することとした。次回開催地を兵庫県に決定して、閉会した。

- 1 埋蔵文化財保護の充実について
- 2 生活保護制度の改善について
- 3 私立学校振興助成法等の拡充整備について
- 4 民営鉄道整備に対する地方負担の軽減について
- 5 中高年齢者の雇用保障について
- 6 皮革排水処理等水域浄化総合対策の推進について
- 7 特定不況地域対策の拡充強化について
- 8 水資源対策の強化について

10都道府県議会議長会（第114回）

○1月18日（木） 兵庫県神戸市において開催。地元兵庫県議長及び兵庫県知事（代理、副知事）のあいさつの後、議事に入り、まず、福岡県議長から、前回議決事項の処理結果について報告の後、次の事項について協議、決定し、関係方面に要望することとした。次回開催地を静岡県に決定して、閉会した。

- 1 防災建築促進制度の確立について
- 2 身体障害者の雇用促進について
- 3 私立高等学校に対する国庫補助制度の充実強化について
- 4 米の流通改善（配給制度改正）試案につ

いて

- 5 雇用対策の強化について
- 6 大規模プロジェクトの建設促進について
- 7 過疎地域対策緊急措置法の拡充延長につ
いて

資 料

提出案件の処理状況 … 昭和53年中 …

知事提出案件

定例 臨時	の別	提出件数					処理状況							
		条例案	予算	その他の議案	報告	計	原案可決	同意議決	承認議決	認定議決	意見を付し認定議決	報告のみ	継続審査	計
1	定	28	26	23	2	79	76	—	1	—	—	1	1(1)	79(1)
1	臨	—	—	16	—	16	2	—	13	—	—	1	—	16
2	定	10	3	13	25	51	25(1)	1	—	—	—	18	7(1)	51(2)
3	定	4	8	24	2	38	32	4	—	(4)	(3)	2	(1)	38(8)
4	定	13	17	10	6	46	40	—	1	—	(1)	4	1	46(1)
合 計		55	54	86	35	230	175(1)	5	15	(4)	(4)	26	9(3)	230(12)

注 かっこ内は、継続審査案件に係る議決件数であり、外数である。

議員提出案件

定例 臨時	の別	提出件数					処理状況				
		会議案	意見案	修正動議	その他の案件	計	原案可決	否 決	撤 回	継続審査	計
1	定	—	7	1	—	8	7	1	—	—	8
1	臨	—	1	—	—	1	1	—	—	—	1
2	定	1	2	—	4	7	2	1	—	4	7
3	定	—	5	1	—	6	5	1	—(3)	(1)	6(4)
4	定	1	6	—	—	7	6	1	—	(1)	7(1)
合 計		2	21	2	4	29	21	4	—(3)	4(2)	29(5)

請願及び陳情の処理状況 … 昭和53年中 …

定例 臨時	の別	請 願							陳 情				
		受理件数	採 択	不採択	取下げ	議決不要	継続審査	計	受理件数	採 択	取下げ	継続審査	計
1	定	12	9	—	4	1	100	114	—	1	—	20	21
2	定	8	—	1	—	—	107	108	—	—	5	15	20
3	定	11	2	—	3	—	113	118	3	—	—	18	18
4	定	14	5	1	1	1	119	127	2	—	—	20	20
合 計		45	16	2	8	2			5	1	5		

注 継続審査及び計欄の数値は、前会から継続審査中のものであって更に継続審査の決定されたものを含む。

議員提出案件の件名及び処理結果一覧 … 昭和53年中 …

会 議 案

定例 臨時	の別	番号	件 名	提 出 者	議決月日	議事結果
2 定	1	1	北海道環境影響評価条例案	湯 本 芳 志 君 (賛成者 小堀秀次君ほか26人)	7. 18	否 決
4 定	1	1	北海道議会議員定数特例条例案	高 橋 賢 一 君 (賛成者 杉本栄一君ほか53人)	12. 24	原案可決

意 見 案

定例 臨時	の別	番号	件 名	提 出 者	議決月日	議事結果
1 定	1	1	昭和53年度の畜産物価格等に関する要望意見書	大平 秀雄君ほか11人	2. 25	原案可決
		2	日ソ漁業協力協定交渉の促進に関する要望意見書	吉田 政一君ほか12人	3. 15	同
		3	乳幼児医療費公費負担制度の確立に関する要望意見書	村上 彝明君ほか9人	3. 29	同
		4	筋拘縮症患者の医療給付制度の拡充に関する要望意見書	同	同	同
		5	国鉄貨物取扱駅集約化計画の実施に関する要望意見書	藤井 猛君ほか11人	同	同
		6	北海道新幹線鉄道等の整備促進に関する要望意見書	三上 勇君ほか25人	同	同
		7	千歳空港国際化促進に関する要望意見書	同	同	同
1 臨	1	1	造船等不況対策に関する要望意見書	影山 豊君ほか12人	6. 29	同
2 定	1	1	昭和53年産生産者米価に関する要望意見書	大平 秀雄君ほか11人	6. 30	同
	2	2	北方領土復帰等の促進に関する要望意見書	若狭 靖君ほか11人	7. 28	同
3 定	1	1	昭和53年産畑作物価格等に関する要望意見書	大平 秀雄君ほか11人	9. 27	同
	2	2	工業再配置促進法に基づく誘導地域の指定に関する要望意見書	影山 豊君ほか11人	10. 21	同
	3	3	公立義務教育諸学校、公立高等学校及び公立特殊教育諸学校の教職員定数改善計画の実現に関する要望意見書	原 清重君ほか12人	同	同
	4	4	特定不況地域振興対策に関する要望意見書	伊藤 武一君ほか24人	同	同
	5	5	陸上公共輸送整備特別会計の創設推進に関する要望意見書	吉田 英治君ほか8人	同	同
4 定	1	1	有珠山火山活動及び泥流災害等に関する要望意見書	高橋 辰夫君ほか25人	12. 15	同
	2	2	韓国漁船に対する漁業水域法の適用に関する要望意見書	吉田 政一君ほか12人	12. 23	同
	3	3	北海道の電力料金安定に関する要望意見書	影山 豊君ほか12人	同	同
	4	4	スモン患者に対する治療費助成事業の負担に関する要望意見書	村上 彝明君ほか9人	同	同
	5	5	一般消費税導入問題についての要望意見書	舟山 広治君ほか32人	同	否 決
	6	6	元号法制化促進に関する要望意見書	岩本 允君ほか59人	同	原案可決

修 正 動 議（組替動議を含む）

定例 臨時	の別	件 名	提 出 者	議決月日	議事結果
1	定	議案第60号昭和52年度北海道一般会計補正予算（第12号） 議案第66号昭和52年度北海道工業団地開発事業会計補正予算（第1号）に関する修正動議	舟山 広治君ほか34人	3. 15	否 決
		議案第1号昭和53年度北海道一般会計予算、議案第14号昭和53年度北海道工業団地開発事業会計予算及び議案第16号昭和53年度北海道工業用水道事業会計予算については撤回し、組替えのうえ再提出を求めるとともに、議案第18号札幌医科大学条例の一部を改正する条例案、議案第32号北海道立高等学校の授業料等徴収条例の一部を改正する条例案、議案第39号北海道自動車保管場所証明手数料条例の一部を改正する条例案及び議案第41号石狩開発株式会社に対する出資の件について撤回を求める動議	湯本 芳志君ほか25人	3. 29	同
3	定	議案第1号昭和53年度北海道一般会計補正予算（第3号）に対する修正動議	保格 博夫君ほか32人	10. 21	同

動 議

定例 臨時	の別	件 名	提 出 者	議決月日	議事結果
2	定	懲罰動議	小堀 秀次君ほか32人	9. 27	撤 回
		同	青山 正男君ほか18人	同	同
		同	同	同	同

資格決定要求の件

定例 臨時	の別	件 名	提 出 者	議決月日	議事結果
2	定	資格決定要求の件	新村 源雄君ほか26人	12. 24	継続審査

請願・陳情の件名及び処理経過一覧 … 昭和53年中 …

(継審＝継続審査 議不＝議決不要)
(不採＝不採択)

文書 番号	件名	請願者	受理 年月日	付託 年月日	付託 委員会	審 査 の 経 過
7	釧路市に公立普通高校の新設、小学区制の回復（釧路市での総合選抜制）、私立高校生への授業料補助等に関する件	いのちとくらしを守る釧路市市民会 代表 佐藤信一郎	50. 6. 30	50. 6. 30	文教林務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
18	地域医療センター病院指定の件	校幸町長 佐藤健三ほか3人	50. 6. 30	50. 7. 12	厚生	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
19	正規の資格をもった教員希望者の全員採用に関する件	有資格教員希望者の全員採用をめざす旭川分校卒業生の会 代表 林 純二	50. 7. 8	50. 7. 12	文教林務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
21	大雪山ろく研究学園都市設置に関する件	大雪山ろく研究学園都市誘致期成会 会長 盛永 要ほか2人	50. 7. 2	50. 7. 12	総合開発 調査特別	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
24	網走研究学園都市建設に関する件	網走市長 安藤 哲郎ほか14人	50. 7. 12	50. 7. 24	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
27	家庭用灯油の値上げに反対の件	新日本婦人の会北海道本部 代表委員 市原 富美	50. 7. 8	50. 7. 24	総務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
29	市街化区域編入の件	札幌市北区篠路町上篠路3 43-17 浜野 孫助ほか1人	50. 7. 18	50. 7. 24	建設	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
30	宿日直員の待遇改善に関する件	道高教組本部内 北爪真寿美	50. 7. 18	50. 7. 24	文教林務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
31	十勝研究学園都市設置に関する件	十勝総合開発促進期成会 会長 中札内村長 太田 一良ほか1人	50. 7. 12	50. 7. 24	総合開発 調査特別	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
35	へき地医療センター設置の件	浜頓別町長 坂下 亮	50. 9. 30	50. 9. 30	厚生	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
37	大型車輛の団地内通り抜け防止のための代替道路整備の件	真駒内団地自治連合会 会長 水上武行ほか1人	50. 9. 30	50. 9. 30	建設	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
38	北区新川西町の一部を市街化区域編入の件	札幌市北区新川西札幌町内 会 会長 高橋 操	50. 9. 30	50. 9. 30	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
41	標茶町に道立普通科高校設置に関する件	標茶町長 門屋盛吾ほか1人 標茶町連合PTA 会長 松田 豊	50. 9. 30	50. 9. 30	文教林務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
42	標茶町に公立普通科間口の新設促進に関する件	標茶町民主教育を守る共闘 会議代表 標茶地区労働組合協 議会 議長 石田 正光	50. 9. 30	50. 9. 30	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
44	公立高校の増設、小学区制の回復（都市部での総合選抜制）、私学への大幅な公費助成に関する件	民主教育をすすめる道民連 合 会長 新川 士郎	50. 9. 30	50. 9. 30	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
45	小樽市における全日制公立普通高校の新増設、小学区制回復、私学への大幅助成に関する件	民主教育を守る小樽市市民 会 会長 下沢誠二ほか1人	50. 9. 30	50. 9. 30	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
46	スモン対策に関する件	北海道スモンの会 会長 野田 勉ほか1人	50. 9. 30	50. 9. 30	厚生	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審 査 の 過 程
49	家庭用灯油値上げに反対の件	北海道市民生協労働組合 代表 谷本 伸一	50. 9. 30	50. 9. 30	厚 生	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
50	灯重油の離島価格を解消するための緊急対策として燃料油の海上輸送運賃助成を求める件	奥尻郡奥尻町字31 代表 制野 征男	50. 9. 30	50. 9. 30	総 務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
56	藤野地区に警察官駐在所設置に関する件	札幌市南区藤野地区町内会 連合会 会長 上山 正修	50. 9. 30	50. 10. 7	同	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
57	伊達火発パイプラインを市街化区域の崎守町市街地の中央を通さないことを求める件	室蘭市崎守町 代表 内池良男ほか 5 人	50. 9. 30	50. 10. 7	同	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 議 不
58	インフレ、不況に伴い低所得者学童などにおける教育、福祉制度の拡充に関する件	全生連北海道本部 委員長 館本 一豊	50. 10. 3	50. 10. 7	文教林務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
59	同	同	50. 10. 3	50. 10. 7	厚 生	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
60	インフレ、不況に伴い低所得者、年金生活者などの冬期燃料の確保に関する件	同	50. 10. 3	50. 10. 7	同	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
61	同	同	50. 10. 3	50. 10. 7	商工労働	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
70	灯、重油の離島価格を解消するための緊急対策として海上輸送運賃助成を求める件	東利尻町燃料油の運賃助成 を求める会 代表 川村 猛喜ほか 4,801 人	50. 10. 14	50. 10. 23	総 務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
71	畑作後進地域等道費補助上おき削減の復活に関する件	全日本農民組合連合会 執行委員長 菅原 朝喜	50. 10. 14	50. 10. 23	農 務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
74	公立高校の増設、小学区制の回復（都市部での総合選抜制）、私学への大幅な公費助成に関する件	教育・くらし大運動実行委 員会 代表 渡辺 昌子	50. 10. 16	50. 10. 23	文教林務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
76	北海道浜益高等学校改築に関する件	浜益村長 大江 政雄ほか 3 人	50. 10. 18	50. 10. 23	同	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
79	ベベルイ川の改修など富良野地方の治山、治水対策の推進に関する件	空知郡中富良野町鹿討 松本 武男	50. 10. 14	50. 10. 23	農 務	1 定 採 択
80	ベベルイ川の改修など富良野地方の治山、治水対策の推進に関する件	空知郡中富良野町鹿討 松本 武男	50. 10. 14	50. 10. 23	建 設	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
93	非常勤講師の待遇改善に関する件	札幌講師懇談会 代表 神谷 敏成	50. 10. 9	50. 12. 9	文教林務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
94	北区屯田地区の市街化区域編入の件	札幌市北区屯田自治会 会長 坂田 勝ほか 1 人	50. 12. 9	50. 12. 16	建 設	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
95	教員採用に関する件	道教育大 5 分校学生自治会 連絡会議、北海道学生自治 会連合 代表 星野 康	50. 12. 9	50. 12. 16	文教林務	1 定 取 下
96	学費値上げをやめさせ、父母負担の軽減をはかり、生徒・児童のゆきとどいた教育を保証する件	北海道私立学校教職員組合 中央執行委員長 泉 脩	50. 12. 12	50. 12. 16	同	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審 査 の 経 過
100	雇用保険法改正に関する件	雇用保険法改正をすすめる会 代表 篠田 晴雄	50.12.13	50.12.20	商工労働	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
103	稚内市における高校普通科の間口増、学校間の格差解消、私学への大幅公費助成に関する件	稚内市母と女教師の会 代表 旭 順子	50.12.16	50.12.20	文教林務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
108	医療費の全面無料化に関する件	札幌交通遺児を励ます会 代表 山下 正高	51. 2.26	51. 2.26	厚生	1 定 採 2 定 審 3 定 審 4 定 審
114	秋さけ漁業調整に関する件	大樹漁民振興期成会 代表 岡島賢一ほか2人	51. 3. 1	51. 3. 4	水 産	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
115	さけ刺網漁業の認可に関する件	広 尾 町 車 清一	51. 3. 1	51. 3. 4	同	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
121	国鉄運賃等公共料金値上げ反対に関する件	新日本婦人の会北海道本部 代表委員 市川 富美	51. 3.17	51. 3.30	総 務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
122	北海道電力の料金値上げに反対の件	新日本婦人の会北海道本部 代表委員 市原 富美	51. 3.17	51. 3.31	商工労働	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
126	伊達火発パイプライン敷設反対の件	伊達市末永町102 黒田 満ほか2人	51. 3.26	51. 3.30	農 務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
127	社会保険等診療報酬の概算払に関する件	伊達市山下町102 宮沢医院 宮沢 久雄ほか354人	51. 3.25	51. 3.30	厚生	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
130	国土開発幹線自動車道の路線変更の件 (外1件)	江別市労働組合協議会 議長 浅見和寿ほか2人	51. 6.26	51. 6.26	建 設	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
131	中小企業事業分野確保法の制定に関する件	北海道民主商工団体連合会 会長 益井 愛人	51. 6.30	51. 7. 7	商工労働	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
133	教員希望者全員採用実現、教育予算大幅増に関する件	道教育大5分校学生自治会 連絡会議、北海道学生自治 会連合 代表 千葉 映二	51. 7. 1	51. 7. 7	文教林務	1 定 取 2 定 審 3 定 審 4 定 審
134	千歳警察署庁舎建替えに関する件	千歳市議会 議長 村上茂治ほか1人	51. 7.14	51. 7.15	総 務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
136	風疹から婦人と子どもを守る対策を要求する件	風疹からいのちを守る連絡 会 会長 多嶋 光子	51. 7.14	51. 7.15	厚生	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
139	道産カラマツ材の住宅構造用パネル枠材としての利用に関する件	ミサワホーム株式会社代表 取締役 三沢 千代治ほか2人	51. 9.29	51. 9.29	文教林務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
140	同	同	51. 9.29	51. 9.29	建 設	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
141	函館市に道立高校新設に関する件	函館市議会 議長 加藤 進一	51. 9.29	51.10. 5	文教林務	1 定 審 2 定 審 3 定 審 4 定 審
143	北海道旭川商業高等学校の校舎改築に関する件	北海道旭川商業高等学校校 舎改築期成会長、旭商同窓 会名誉会長 岡嶋保二郎ほか2人	51.10. 5	51.10.12	文教林務	1 定 採 2 定 審 3 定 審 4 定 審

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審 査 経 過
144	道内看護学生の修学資金貸付制度改善に関する件	北海道地方寮自治連合会 代表 小野 秀明ほか1人	51.10.16	51.10.22	厚生	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
145	道立普通科高校の設置に関する件	標茶町長 門屋 盛吾	51.10.19	51.10.22	文教林務	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
147	家庭用灯油とプロパンガスの値上げ反対に関する件	新日本婦人の会北海道本部 代表委員 市原 富美	51.10.19	51.10.22	商工労働	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
148	同	同	51.10.19	51.10.22	厚生	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
151	豚直接検定の実施に関する件	北農中央会 会長 早坂正吉ほか2人	51.12.11	51.12.11	農 務	1 定採択
152	真駒内地区暖房料金の値上げ反対に関する件	札幌市南区真駒内地区暖房 値上げ反対委員会 代表 浜野 俊英	51.12.11	51.12.17	建 設	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
153	教員採用に関する件	道教育大5分校学生自治会 連絡会議 代表 大須賀峰敏	51.12.11	51.12.17	文教林務	1 定取下
154	広島町立共栄小中学校の道立養護学校への移管に関する件	札幌市北区富ヶ岡学園父母 の会 代表 稲見 昇	51.12.14	51.12.17	文教林務	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
155	道内の民間社会福祉対策改善に関する件	日本社会福祉労働組合北海 道支部 代表 池内 喬	51.12.20	51.12.22	厚生	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
156	札幌市東区光星地区における北海道熱供給公社の熱料金値上げ反対に関する件	道営住宅光星団地第1号棟 自治会 代表 皆川 吉郎	51.12.20	51.12.22	建 設	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
158	障害児学校寄宿舎に勤務する寮母の勤務条件の改善に関する件	札幌市南区澄川1条1丁目 代表 山田 透	52. 2.25	52. 2.25	文教林務	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
159	私学教育の充実のために大幅な公費助成の件	道私教組委員長 泉 脩	52. 2.25	52. 2.25	文教林務	1 定取下
160	信号機設置に関する件	積丹町美国町船溜196 成田 邦夫	52. 2.25	52. 2.25	総 務	1 定継続審 2 定継続審 3 定取下
161	道営住宅家賃の値上げをとりやめ、住宅の補修改修と改築などの促進に関する件	札幌市南区真駒内道営住宅 協議会 代表 黒木 幸夫	52. 2.25	52. 2.25	建 設	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
162	稚内保健所の支所設置に関する件	枝幸町長 佐藤 健三ほか6人	52. 2.25	52. 3. 4	厚生	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
163	道営北広島団地地域暖房料金の値上げ抑止に関する件	北広島団地広域熱暖房対策 協議会会長 谷川 文利ほか1人	52. 2.25	52. 3. 4	建 設	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
165	道営住宅家賃の大幅値上げをとりやめ、住宅の修理改築の要求に関する件	札幌市公営住宅協議会 会長 村上 東一	52. 2.28	52. 3. 4	同	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
166	北海道白糠高等学校校舎改築に関する件	北海道白糠高等学校校舎改築期 成会 会長 千葉 清ほか4人	52. 2.28	52. 3. 4	文教林務	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審 査 の 経 過
167	季節労働者に対する雇用保険90日給付回復・関係業者の雇用安定仕事確保に関する件	北海道民主商工団体連合会 代表者 会長 益井 愛人	52. 2. 28	52. 3. 4	商工労働	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
168	健康保険の改定に反対する件	北海道の医療をよくする共 闘会議議長、全日本自由労 働組合本部執行委員長 藤田 新一	52. 2. 28	52. 3. 4	厚生	1 定議不
170	季節労働者に対する地元就労事業の確保と雇用保険「90日支給」の復活に関する件	遠軽町季節労働者対策協議 会 代表者 三谷正ほか4人	52. 3. 10	52. 3. 18	商工労働	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
171	道営住宅家賃値上げ実施の延期と住宅の修繕及び環境整備の促進に関する件	小樽公営住宅協議会 会長 竹内栄次郎	52. 3. 14	52. 3. 18	建 設	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
172	積雪、寒冷地特別控除制度新設に関する件	北海道民主商工団体連合会 会長 益井 愛人	52. 3. 15	52. 3. 18	総 務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
173	有料道路通行料の減免に関する件	全国脊髄損傷者連合会釧路 支部長 代表 門脇 東	52. 2. 25	52. 3. 18	商工労働	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
174	北海道公営住宅家賃の是正に関する件	道営住宅連絡協議会 会長 山田武男ほか1人	52. 3. 18	52. 3. 18	建 設	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
175	鳥崎川の洪水防止工事にに関する件	鳥崎川河川愛護会 会長 菜畑 秀春	52. 3. 28	52. 3. 29	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
176	小型漁船乗組員の船員保険適用範囲拡大に関する件	釧路市漁業協同組合船頭部 会 会長 石川 勇作	52. 7. 16	52. 7. 21	厚生	1 定採択
177	中沼団地地区内の市街化区域編入に関する件	札幌市東区中沼団地町内会 会長 鳥海 国雄	52. 7. 16	52. 7. 21	建 設	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
181	競輪場誘致に反対する件	競輪場誘致・ギャンブル公 害反対住民会議 代表者 石岡 力	52. 7. 16	52. 7. 27	商工労働	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
182	公立高校の増設、小学区制の回復（都市部での総合選抜制）、私学への大幅な公費助成に関する件	民主教育をすすめる道民連 合 会長 新川士郎ほか1人	52. 7. 22	52. 7. 27	文教林務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
184	北海道砂川南高等学校校舎改築に関する件	北海道砂川南高等学校校舎 改築期成会 会長 山口正直ほか5人	52. 7. 23	52. 7. 27	文教林務	1 定継審 2 定継審 3 定採択
185	道道浦河大樹線の改修に関する件	浦河町東部地区自治連合会 会長 川畑藤吉ほか7人	52. 7. 26	52. 7. 28	建 設	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
189	パーキンソン病を道の特定疾患（難病）に指定することに関する件	全国パーキンソン病友の会 北海道支部長 田中 勇	52. 9. 28	52. 9. 28	厚生	1 定採択
190	さけ、ます増殖拡大事業の実施に関する件	標津町長 小野 幸三ほか12人	52. 9. 28	52. 9. 28	水 産	1 定採択
194	道立羽幌高等学校早期改築に関する件	羽幌高等学校改築促進期成 会 会長 羽幌町長 藤沢 一雄ほか12人	52. 10. 7	52. 10. 11	文教林務	1 定採択
195	公立高校の増設、小学区制の回復（都市部での総合選抜制）、私学への大幅な公費助成に関する件	苫小牧公立高校新設をすす める会 会長 平井 旋	52. 15. 12	52. 10. 20	同	1 定継審 2 定継審 3 定取下

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審 査 経 過
197	視力障害者の職域であるはり、きゅう、あん摩 マッサージ、指圧の業権確保に関する件	社団法人北海道視力障害者 福祉連合会 会長 鈴萩一郎ほか1人	52.10.11	52.10.20	厚生	1 定採択
198	北海道中央市民生活協同組合の留萌進出反対の 件	留萌中央商店街振興組合 理事長 佐藤広義ほか4人	52.10.19	52.10.21	同	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
199	帯広盲学校教育施設設備改善などに関する件	帯広盲学校釧路地区父母の 会 代表世話人 山口一郎	52.12. 9	52.12. 9	文教林務	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
200	北海道札幌東高等学校校舎改築に関する件	札幌東高等学校校舎改築期 成会 会長 松宮 利一	52.12. 9	52.12. 9	同	1 定継続審 2 定継続審 3 定採択
201	精神障害者社会復帰訓練施設を江別保健所に設 置の件	新日本婦人の会江別支部 代表者 叶 美智子	52.12. 9	52.12. 9	厚生	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
202	米の第2次生産調整のおしつけに反対し地域農 業の振興と農家経営の安定・自主的発展を求め る件	全農協労連北海道地方本部 執行委員長 藤田 昌久	52.12. 9	52.12. 9	農 務	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
203	北海道大型店舗出店調整条例(または指導要綱) 早期制定施行に関する件	留萌商工会議所 会頭 対馬 良行	52.12. 9	52.12.15	商工労働	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
204	業者婦人の地位向上、健康と母性を守る件	北海道民主商工団体連合会 婦人部協議会 部長 伊藤富久子	52.12. 9	52.12.19	厚生	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
205	同	同	52.12. 9	52.12.19	総 務	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
206	老人医療無料化制度の改善を求める件	函館市老人医療対策連絡協 議会 代表 守口 弥一	52.12.14	52.12.19	厚生	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
207	元号法制化促進に関する件	元号法制化推進北海道連絡 会議 代表 菅原 正ほか42人	52.12.14	52.12.20	総 務	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定採択
208	大麻団地内に体育館建設の件	大麻自治連合会協議会 代表 栃本 弥ほか5人	52.12.14	52.12.20	建 設	1 定継続審 2 定継続審 3 定取下
209	昭和53年度水田転換面積及び事前売渡し申込み 限度数量再配分による適正化に関する件	中富良野町西中第3農事組 合 組合長 藤沢康吉ほか1人	52.12.16	52.12.20	農 務	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
210	北海道月形高等学校校舎改築に関する件	北海道月形高等学校校舎改 築期成会 会長 福居 憲吾	53. 2.25	53. 2.25	文教林務	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
211	私学教育の充実のための大幅な公費助成に関す る件	北海道私立学校教職員組合 中央執行委員長 泉 脩	53. 2.25	53. 2.25	同	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
212	函館市湯浜町沖さけ定置網参加に関する件	函館市湯川町1丁目2の21 湯浜漁業水産育成部会 代表 渡辺 新一	53. 2.25	53. 2.25	水 産	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
213	さけ定置網設置に関する件	釧路郡釧路村大字鳳趾字重 岡第29番地3号 木村 徳美ほか4人	53. 2.27	53. 3. 3	同	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審
214	真駒内地区の地域暖房事業の助成に関する件	札幌市南区真駒内緑町3丁 目五輪団地暖房対策委員会 代表 岩切 遼八	53. 3. 4	53. 3.15	建 設	1 定継続審 2 定継続審 3 定継続審 4 定継続審

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審 査 の 経 過
215	65歳以上の老人の医療費無料化の件	北海道高等学校教職員組合 中央執行委員長 斎藤 敏夫	53. 3. 7	53. 3. 15	厚生	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
216	北海道立農業大学校分校設置に関する件	空知管内総合開発期成会 会長 岩見沢市長 国兼 孝治ほか3人	53. 3. 9	53. 3. 15	農 務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
217	営林局・署廃止、機構縮小に反対し、道民のための国有林経営を求める件	営林局・署廃止機構縮小反 対北海道共闘会議 議長 小納谷幸一郎	53. 3. 14	53. 3. 15	文教林務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
218	道民の生活を守り、道財政の危機打開に関する件	北海道高等学校教職員組合 中央執行委員長 斎藤 敏夫	53. 3. 24	53. 3. 29	総 務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
219	道民の生活を守り、道財政の危機打開に関する件	同	53. 3. 24	53. 3. 29	文教林務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
220	市立名寄女子短期大学への道費助成に関する件	名寄女子短期大学内 名寄女子短期大学に道費助 成を進める会 代表 芝田 和子	53. 3. 24	53. 3. 29	総 務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
221	元号の法制化反対に関する件	札幌市南区真駒内泉町2丁 目1の6 牧野富士男ほか2人	53. 3. 28	53. 3. 29	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定不採
222	地場産業の育成振興に関する件	札幌市中央区南4条東4丁目 北海道畳床工業組合 理事長 宮本 一郎	53. 6. 30	53. 6. 30	建 設	2 定継審 3 定継審 4 定継審
223	北海道民有林造林費の補助率引き上げに関する件	札幌市中央区北4条西5丁目 林業会館内 北海道山林復興会議 代表 佐々木昌太郎	53. 7. 1	53. 7. 7	文教林務	2 定継審 3 定継審 4 定継審
224	魚道設置に関する件	函館市若松町22の8 南北海道友釣り同好会 代表 小田 常雄	53. 7. 11	53. 7. 17	水 産	2 定継審 3 定継審 4 定採択
225	道立松前病院の整備充実と松前町への移管反対に関する件	松前郡松前町字白神374番 地 川内谷 進	53. 7. 20	53. 7. 24	厚生	2 定継審 3 定継審 4 定継審
226	小規模個人運送業者（白ナンバー）の営業と生活権確保に関する件	滝川市東町158の8 高橋 一二	53. 6. 30	53. 7. 24	総 務	2 定継審 3 定継審 4 定継審
227	「白トラにも営業免許を」の請願不採択の件	社団法人北海道トラック協 会 会長 広西小一郎	53. 7. 20	53. 7. 24	同	2 定継審 3 定継審 4 定継審
228	光星地区における駐車場並びに水道料徴収に関する件	札幌市東区北12条東8丁目 道営光星団地自治会協議会 会長 久保 建治	53. 7. 21	53. 7. 24	建 設	2 定継審 3 定継審 4 定継審
229	主任手当条例案に反対する件	札幌市中央区南3条西12丁 目 北海道教職員組合 中央執行委員長 大野直司	53. 7. 21	53. 7. 24	文教林務	2 定不採
230	自家用貨物自動車の営業免許取得申請に反対の件	札幌市中央区北4条西12丁 目 はくろうビル内 全北海道労働組合協議会 議長 田村 武ほか2人	53. 9. 27	53. 9. 27	総 務	3 定継審 4 定継審
231	道道中央車線（室蘭市観光道路）の整備に関する件	室蘭市みゆき町1丁目11-6 田村 洋子	53. 9. 27	53. 9. 27	建 設	3 定継審 4 定継審
232	北海道奈井江商業高等学校校舎改築に関する件	北海道奈井江商業高等学校 校舎改築期成会 会長 萬 敏夫ほか2人	53. 9. 29	53. 10. 3	文教林務	3 定継審 4 定継審

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年 月 日	付 託 年 月 日	付 託 委 員 会	審 査 の 経 過
233	北海道議会議員上川郡部定数に関する件	上川郡東神楽町南13号 長谷田 弘良	53. 9. 27	53. 10. 3	総 務	3 定継審 4 定継審
234	「地方公務員の積雪寒冷地手当」の級地引上げに関する件	勇払郡穂別町字穂別107番 地の2 中野 嗣久	53. 10. 3	53. 10. 11	同	3 定継審 4 定継審
235	西桔梗公園地域における生活環境向上の件	函館市西桔梗町587番地 桔梗町第2区区長 馬渡 石松	53. 10. 4	53. 10. 11	建 設	3 定継審 4 定継審
236	北海道議会議員定数に関する件	雨竜郡沼田町字南1条172 番地の3 空知支庁管内町村会 西森 翼ほか1人	53. 10. 5	53. 10. 11	総 務	3 定継審 4 定継審
237	公立高校の増設、総合選抜制度の早期実施、私学への大幅な公費助成に関する件	苫小牧市糸井149-127 苫小牧公立高校新設をすす める会 平井 湊	53. 10. 10	53. 10. 19	文教林務	3 定継審 4 定継審
238	北海道立文書館に関する件	江別市大麻園町19番地 田中 彰ほか31人	53. 10. 13	53. 10. 19	総 務	3 定継審 4 定採択
239	道立寿都病院の町立移管に反対し、道立病院の拡充強化を求める件	自治労全北海道庁労働組合 中央執行委員長 北村 英人	53. 10. 14	53. 10. 19	厚 生	3 定継審 4 定取下
240	北海道議会議員定数確保に関する件	岩見沢市7条3丁目 南空知地区労働組合協議会 議長 渡辺重治ほか1人	53. 10. 20	53. 10. 21	総 務	3 定継審 4 定継審
241	腎臓病患者の通院交通費の支給に関する件	市立釧路総合病院透析室内 釧路地方腎友会 会長 上田 弘	53. 12. 8	53. 12. 8	厚 生	4 定採択
242	公立高校の増設、小学区制回復（都市部での総合選抜制）、私学への大幅な公費助成に関する件	北海道教職員組合 中央執行委員長 大野直司	53. 12. 8	53. 12. 8	文教林務	4 定継審
243	道議会議員定数削減反対の件	岩見沢5条西5丁目 空知管内農協組合会長 会長 林 重雄ほか1人	53. 12. 8	53. 12. 8	総 務	4 定継審
244	北海道議会議員郡部定数現行維持に関する件	北見市労働組合協議会内 網走地方労働組合協議会 議長 松田 則義	53. 12. 8	53. 12. 15	総 務	4 定継審
245	学費値上げをおさえ、父母負担の軽減をはかり私学教育の充実のための大幅な公費助成に関する件	北海道私立学校教職員組合 中央執行委員長 泉 脩	53. 12. 8	53. 12. 15	文教林務	4 定継審
246	教員定数増、教育予算の大幅増等に関する件	北海道教育大学札幌分校内 北海道教育大学五分枝学生 自治会連絡会議 議長 中川 剛	53. 12. 8	53. 12. 15	同	4 定継審
247	空知支庁所管区域の北海道議会議員定数現行維持に関する件	社会党滝川総支部会館内 北空知地区労働組合協議会 議長 佐々木茂樹	53. 12. 8	53. 12. 15	総 務	4 定継審
248	愛国西地区における区画整理事業の促進に関する件	釧路市愛国地区町内会連絡 協議会 会長 横沢謙三ほか3人	53. 12. 8	53. 12. 15	建 設	4 定継審
249	釧路市愛国地区における公共下水道の整備に関する件	同	53. 12. 8	53. 12. 15	同	4 定継審
250	道立普通高校建設に関する件	亀田郡七飯町字本町575 番地 七飯町長 金沢精一ほか2人	53. 12. 12	53. 12. 15	文教林務	4 定継審

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年 月 日	付 託 年 月 日	付 託 委 員 会	審 査 経 過
251	一般消費税新設反対、不公平税制是正に関する件	北海道民商工団体連合会 会長 益井 愛人	53.12.12	53.12.15	総 務	4定継続審
252	道立病院の拡充強化を求める件	自治労全北海道庁労働組合 中央執行委員長 北村 英人	53.12.15	53.12.15	厚 生	4定継続審
253	腎臓病患者の通院交通費の支給に関する件	紋別郡遠軽町2条通北5丁目 中原 弘晶	53.12.14	53.12.19	同	4定採択
254	精進川旧河川敷地の払い下げに関する件	精進川旧河川敷地払下問題 対策委員会 代表 本庄 武彦	53.12.14	53.12.19	建 設	4定継続審

陳 情

文書表 番 号	件 名	陳 情 者	受 理 年 月 日	付 託 年 月 日	付 託 委 員 会	審 査 経 過
5	早来町に道立高等学校（普通科）設置に関する件	早来町長 磯部 義光ほか1人	50. 9. 30	50. 9. 30	文教林務	1定継続審 2定継続審 3定継続審 4定継続審
7	北海道由仁保健所庁舎改築に関する件	由仁町長 大山 弥一ほか4人	50.10. 8	50.10.14	厚 生	1定継続審 2定継続審 3定継続審 4定継続審
9	真駒内桜山の自然環境保全に関する件	真駒内環境保全懇話会 世話人代表 新妻 博ほか2人	51. 7.10	51. 7.15	文教林務	1定継続審 2定継続審 3定継続審 4定継続審
12	石山地区豊平川河川敷地における碎石場の早期移転に関する件	札幌市議会議員 松宮 利市	52. 2.25	52. 2.25	建 設	1定継続審 2定継続審 3定継続審 4定継続審
13	道営住宅使用料大幅値上げ反対に関する件	大麻団地道営住宅自治会連 絡協議会代表 大麻宮町自治会長 根本 文雄	52. 3.26	52. 3.29	同	1定継続審 2定継続審 3定継続審 4定継続審
14	重度身障者療護施設設置の件	全国脊髄損傷者連合会 釧路支部長 京谷 清	52. 7.16	52. 7.21	厚 生	1定採択
15	北海道縦貫自動車道竹浦通過路線の変更に関する件	白老町竹浦町内会連合 区長 藤井 弘	52. 7.16	52. 7.27	建 設	1定継続審 2定継続審 3定継続審 4定継続審
16	札幌圏都市計画の見直しに関する件	札幌市北区篠路町拓北79- 29 原 健児	52. 7.25	52. 7.28	同	1定継続審 2定継続審 3定継続審 4定継続審
17	ミンク養殖農家の振興に関する件	北海道ミンク農業協同組合 組合長理事 岩本 政光	52. 9.28	52. 9.28	農 務	1定継続審 2定継続審 3定継続審 4定継続審
18	札幌市南区下藤野白樺団地南側隣接地区の自然林保存に関する件	下藤野白樺町内会高校問題 委員会 代表 石井次郎ほか4人	52. 9.28	52.10.11	文教林務	1定継続審 2定取下
19	新住宅市街地開発事業による大麻団地あさはた公園に関する件	江別市大麻東町30の4 松沢 弘陽ほか1人	52.10. 3	52.10.11	建 設	1定継続審 2定継続審 3定継続審 4定継続審
20	札幌市南区藤野地区内に道立高校新設の早期実現に関する件	定山溪沿線町内会連絡協議 会 代表 小林 磊ほか4人	52.10.12	52.10.20	文教林務	1定継続審 2定取下
21	能取漁港建設に伴う網さけ定置第2号の漁場価値激減に対する補償の件	網走漁業生産組合 代表 木村権作ほか12人	52.10.14	52.10.20	水 産	1定継続審 2定継続審 3定継続審 4定継続審

文書表 番 号	件 名	陳 情 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 年月日	審 査 の 経 過
22	札幌市南区藤野地区内に道立高校新設の早期実現に関する件	札幌市南区小学校PTA連絡協議会代表澄川西小学校PTA会長 檜山 清	52.10.15	52.10.20	文教林務	1 定継審 2 定取下
23	札幌市南区藤野に道立高校早期建設の件	札幌市南区中学校PTA連絡協議会 会長 外田 善男	52.10.19	52.10.20	同	1 定継審 2 定取下
24	道立高等学校新設に関する件	札幌市南区藤野地区町内会連合会 会長 上山 正修	52.12. 9	52.12. 9	同	1 定継審 2 定取下
25	札幌市南区藤野に建設予定の道立高校開校促進等に関する件	新日本婦人の会札幌南支部 会長 鈴木 甲子	52.12. 9	52.12. 9	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
27	準大型店舗における小売業の事業活動の調整をはかるための道条例若しくは指導要綱の早期制定に関する件	留萌市中央商店街振興合 理事長 佐藤広義ほか6人	52.12. 9	52.12.15	商工労働	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
28	消費生活協同組合法の一部改正に関する件	留萌商工会議所 会頭 対馬 良行	52.12. 9	52.12.15	厚生	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
29	北海道中央市民生活協同組合の留萌市出店反対の件	留萌市職場を守る従業員の 会 会長 野坂 昭徳	52.12. 9	52.12.15	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
30	道道小樽港線改良工事の早期完成に関する件	小樽臨港線整備促進期成会 代表 川合 一成	52.12.12	52.12.19	建設	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
31	小樽運河とその周辺の歴史的建造物の保存等に関する件	藤女子大学文学部内「小樽運河問題」を考える 代表者 小笠原 克	53. 9.27	53.10. 3	文教林務	3 定継審 4 定継審
32	月寒、精進川流域民有林の保安林指定、保健保全林としての整備に関する件	北海道自然保護協会 会長 石川俊夫ほか2人	53. 9.27	53.10. 3	同	3 定継審 4 定継審
33	精進川河川敷地の払い下げに関する件	新日本婦人の会豊平支部ビードロ班 代表 関山 昭子	53.10.14	53.10.19	建設	3 定継審 4 定継審
34	発寒川敷地内における自動車道建設反対に関する件	西野発寒川左岸仮設自動車道反対期成会 会長 大宮 繁蔵	53.12. 8	53.12.15	同	4 定継審
35	戦後ソ連地域下における強制抑留者に対する補償等に関する件	全国戦後強制抑留補償要求推進協議会 北海道連合会々長 林 庄治郎	53.12. 8	53.12.15	厚生	4 定継審

1 月 の メ モ

- 1日 ○米・中国交樹立。
- 4日 ○堂垣内知事、「62年の冬、夏、秋、完全国体、を誘致」と表明。
○米証券取引委員会（SEC）、航空機製造会社グラマン社を航空機の海外売込みにつき、2千4百万ドルに上る手数料などの支払に関し連邦地裁に告発。同社の報告書によると、1969年に日本政府に早期警戒機E2Cの売込みを図り、手数料の一部が日本政府当局者に渡った可能性を指摘。
- 7日 ○カンボジアの反政府勢力、プノンペンを攻略し、8日革命協議会を樹立。議長にヘン・サムリン氏。
- 9日 ○東京地検、ダグラス・グラマン両社の海外不正支払い問題で法務省に米側の未公開資料の入手を正式要請し捜査開始。
○北電、砂川火力4号機（石炭専焼、出力12万5千KW）の建設計画を札幌通産局に提出。着工は55年2月、運転開始は57年8月の予定。工費は約233億円。
- 11日 ○臨時閣議、54年度予算政府案を決定。一般会計38兆6,001億円（本年度当初比12.6%増）、財政投融资計画16兆8,327億円（同13.1%増）、道開発予算7,100億円（同21.7%増）
○カンボジア救国民族統一戦線、カンボジア人民共和国の誕生を宣言。
- 13日 ○初の国・公立大学共通1次試験、32万8千人が挑戦、14日まで2日間実施。
○自治省、「特定不況地域振興総合対策」に基づく地域として、103地域、181市町村を決定。道内では、函館など11市町。
- 15日 ○シケの浦河沖で、スケソウ刺し網漁船消息を絶つ。乗組員3人の生存絶望。
- 16日 ○イランのパールヴィン国王、激しい反王制運動のため、ついに出国。
○イラン北東部でM6.8の大地震発生。129人が死亡。17日イラン各紙死者千人を超すと報道。
- 17日 ○札幌国税局、54年分の道内主要都市の最高路線価を発表。札幌、旭川、苫小牧など大幅に上昇、特に札幌市の上昇率は県

庁所在地では全国一の6.8%。（全国47都市の単純平均上昇率は4.8%）

- 通産省、資源エネルギー庁、イラン原油生産削減のわが国への影響と対応策を発表。業界に原油の入手・備蓄の増強を要請、一般国民にも石油の節約など省エネルギーの強化を呼びかけ。
- 北炭夕張炭鉱清水沢炭鉱で崩落事故、生き埋めの採炭員2人が死亡。
- 18日 ○道環境影響評価条例施行。これに伴い生活環境部環境審査課を環境影響審査課とし課員6人を増員、環境監視体制を拡充強化。
- 19日 ○政府、「マグダネル・ダグラス、グラマン問題についての米国側資料入手について」の日米司法取り決めの締結を決定、米側に正式申入れ。22日発効。
○釧路地裁網走支部、未熟児網膜症訴訟では全国で初めて斜里町立国保病院医師の発症責任を認め町に2,247万円の賠償支払を命ずる原告勝訴の判決。
- 20日 ○通産省、資源エネルギー庁、イランの政情不安定の長期化など石油をめぐる国際情勢に対応し、①石油火力発電の新增設は60年度運転開始以降原則として禁止する。②既存の石油火力発電についても順次石炭火力など他の電源に切り替えるなどの方針を固める。
- 22日 ○政府、省エネルギー省資源対策推進会議（各省庁の事務次官で構成）、具体的な省エネルギー対策を決定。主な内容はマイカー自粛、節電励行など。
- 23日 ○奈良市内で古事記・日本書紀の編者、太安萬侶（おおのやすまろ、723年没）の名前を書いた銅板の墓誌と人骨発見。
- 24日 ○運輸政策審議会の国鉄地方交通問題小委員会（委員長、八十島義之助東大教授）、ローカル線問題に関する最終報告案を運輸省に提出。赤字ローカル線の対象路線約9千キロ（約40%）のうち約5千キロ（約22.5%）は国鉄経営から分離し、分離路線については関係自治体などで構成する地方協議会を設け、民間業者などによる鉄道の存続かバス輸送に転換への選

択など。

- 経済審議会（首相の諮問機関、円城寺次郎会長）、「新経済社会7ヶ年計画の基本構想ゆとりと生きがいのある社会を求めて」（54年～60年度）を中間答申。①経済各部門の不均衡是正、②産業構造の転換、③新しい日本型福祉社会の実現の3点を経済運営の基本とし、55年度以降の平均成長率を5.7%程度とするなど。
- 政府、「元号法」の最終案を決定。内容は、①元号は政令で定める。②皇位の継承があった場合に限り改めるなど。
- 松江地裁出雲支部、51年の総選挙で戸別訪問をしたとして公選法違反に問われた事件で、「戸別訪問は簡便で優れた選挙であり、禁止は違憲」と被告2人に無罪の判決。

25日 ○第87通常国会再開。

- 東京地裁、多摩川水害訴訟で「国の管理に手落ちがあった」として国に約3億円の賠償支払いを命ずる原告勝訴の判決。判断基準に「計画高水流量説」を採用。
- 上越新幹線・大清水トンネル（全長22.2キロ）貫通。アルプス国境のシンプロン・トンネル（19.8キロ）を抜いて世界最長。

26日 ○総理府統計局、53年の全国消費者物価指数を発表。52年平均に比べ3.8%の上昇18年ぶりの低さ。原因は、円高の物価安定効果など。

- 三菱銀行北畠支店（大阪市）に猟銃強盗。警官、行員4人を射殺、行員ら35人を人質にろう城、42時間後の28日午前、機動隊員が突入して犯人をそ撃、人質を救出、犯人は9時間後死亡。
- バングラデシュで郵便列車が脱線転覆、乗客500人が死亡とインド国営放送が報道。

29日 ○函館ドック再建労使交渉が大筋で合意。再建案の骨子は、①200人を出向、一時帰休などで減量する、②年間の土曜日休日を半減する一など5項目。

- 行政管理庁、農林水産省に対し農業構造改善事業の全面的見直しを勧告。

○鄧小平中国副首相、米国を訪問。カーター大統領と首脳会談、米中首脳の相互訪問で合意。恒常的な協議体制確立。

○防衛庁首脳、「国後、択捉にソ連軍常駐が確定」と言明。

30日 ○保利茂衆議院議長、健康上の理由で議長を辞任。後任に灘尾弘吉氏を選出。（2月1日）

○国土庁、53年の地価動向を発表。全国平均5.1%52年上昇率の約2倍。

31日 ○札幌高裁、42年11月全通組合員が行った超過勤務拒否闘争事件で、組合側の「労働者の承諾が要件」とする主張を退け、組合員側の控訴を棄却。

○イタリア内閣総辞職、11ヶ月の短命。

○札幌松坂屋、イトーヨーカ堂と提携。4月再出発。

2 月 の メ モ

- 1日 ○グラマン・ダグラス事件の渦中に立つ日商岩井の島田三敬常務、子会社ビルから飛降り自殺。
○イラン革命運動の最高指導者ホメイニ師15年ぶりに帰国。
- 2日 ○閣議、元号法案を正式決定し衆議院に提出。
- 3日 ○イランに革命評議会。
- 4日 ○北方圏ジャーナリスト交流会議、札幌・北方圏センターで開幕。北方の暮らしや風土に根ざした文化の向上などについて意見交換。(6日閉会)
- 5日 ○外務省、ソ連軍の北方2島(国後、択捉島)地上軍配備、基地建設に対し、ポリヤンスキー駐日ソ連大使を通じ抗議。
○大学入試センター国公立共通1次試験の結果発表。5教科総合(千点満点)の平均点は636.07点、最高は972点、最低は0点、標準偏差は134.28点。
○イランに暫定政府、首班バザルガン氏。
○自治省、国鉄ローカル線の第3セクターへの経営移譲に関し、「地方団体が第3セクターへ助成することは違法ではないが、国は財源措置はしない」との見解。
- 6日 ○共和町議会、北電共和・泊原発立地点変更問題で、町長提案の移転同意案を賛成多数で可決。
○ソ連イシコフ漁業相辞任。
- 8日 ○中央薬事審議会(会長・津田恭助共立薬科大学長)、厚生省から諮問のあった「医薬品副作用被害救済基金法案要綱」について諮問案どおり厚生大臣に答申。27日閣議決定。
○地震火山予知連絡会(会長・永田武国立極地研究所長)、有珠山について、「今後、山麓に大きな影響を及ぼす噴火が発生する可能性は少ない」と安全宣言。
○札幌市北区新琴似の特定郵便局にピストル強盗、146万円奪って逃走。
- 9日 ○閣議、「54年度地方財政計画」を了承。規模は、38兆8,014億円で本年度当初計画比13.0%増、地方債は同22.2%と大幅

な伸び。

- 10日 ○道、54年度予算案を発表。改選年のため骨格予算で規模は、一般会計1兆2,285億6,979万円、(前年度当初比7.2%増)、特別会計978億6,426万円(前年度当初比3.5%減)。
○道水産部、ホタテ漁業総合対策指針案をまとめる。内容は、①夏場の出荷自粛、②共同管理委員会で養殖許容量順守、③定期的な毒性検査など。
- 11日 ○イラン、バクチアル首相辞任。革命勢力のバザルガン暫定政府首相が政権を掌握、
- 13日 ○道私立高校振興協会(時任正夫会長)、道内の全私立高52校の54年度授業料、入学科など納入金据え置きを発表。
○ソ連国営タス通信、新漁業相にカメンツェフ氏(同省第一次官)を任命したと報道。
- 14日 ○衆院予算委、グラマン・ダグラス事件で日商岩井・植田社長らを証人喚問。
○インド米大使館、駐アフガニスタン米大使が、シーア派回教徒に誘かい殺害されたと発表。
○政府、イランのバザルガン新政権を承認。
- 15日 ○第1回定例道議会開会。
○国鉄、運賃問題懇談会(国鉄総裁の私的諮問機関)に運賃値上げの基本方針を示す。内容は①上げ幅は旅客貨物とも平均8.3%、初乗り百円などで5月20日から実施。
○北海石油開発会社(本社東京、森誓夫社長)、苫小牧沖の石油試掘で海底油層の存在を確認。海底下3,200mで出油。
- 16日 ○閣議、国家公務員共済年金制度の関係法改正案の今通常国会提出を決定。内容は年金支給開始年齢を60才とする(現行55才)など。
○札幌地裁、学力調査実施拒否で道教委から戒告処分を受け、処分の取消しを求めたいいわゆる「砂原学テ訴訟」で、「処分は公平の原則を欠いた処分権の乱用で違法」として懲戒処分を取消す判決。
- 17日 ○第34回国体冬季スキー競技会、名寄市で開幕。

○南北朝鮮代表、板門店で会談。ホットライン復活、対話続行で合意。

○中国軍、ベトナムとの国境地帯で大規模な攻撃を開始。

19日 ○園田外相、中国、ベトナム両国に対し停戦、撤退を申入れた旨、言明。

○札幌で小学生誘拐事件発生、親の医師に6百万円を要求、キャッシュカードにより20万円を使用。小学生は51時間後に無事保護、犯人は22日未明東京都内で逮捕。

20日 ○衆院本会議、ソ連の国後・択捉両島軍事施設構築に関し速やかに撤回するよう要求する決議を賛成多数（共産棄権）で採択。

21日 ○泊村議会、北電共和・泊原発の村内移転承認案を賛成多数で可決。

22日 ○広島地裁、広島スモン訴訟（原告数43人）で、スモンの原因はキノホルムを唯一の原因と断定、被告の国、製薬3社の法的責任を明確に指摘、総額10億7千37万円の賠償を命じた。

○札幌市白石区の特定郵便局でまた強盗事件、女性客に手オノを突きつけ人質として、現金75万円を奪って逃走。金融機関の犯罪、全国で連続4日、本年に入り19件、警察庁非常事態宣言。

26日 ○大阪高裁、京阪神の一般市民など26人が国を相手に損害賠償を求めた「郵便貯金目減り訴訟」で、「統治行為」論の立場から原告らの請求を棄却。

○横浜地裁、目の前に別荘を建てられたため、今までの眺望の半分以上が失われたとする横須賀市の老夫婦の訴訟に、「眺望権の侵害を軽減する配慮がなく、権利乱用になる」として、請求どおり200万円の慰謝料支払いを命じる判決。

28日 ○網走市立嘉多山小中学校ほぼ全焼。

○大阪高裁、52年の参議院議員選挙をめぐり「大阪地方区は他選挙区と比べ一票の重みに差がありすぎ、法の下での平等を定めた憲法14条に違反」と主張する選挙無効確認訴訟で、「この程度の差では投票価値の不平等が社会的に合理性を失って

いるとはいえず、違憲ではない」と請求を棄却。



北海道議会時報

第31巻第2・3号

編集 北海道議会事務局調査課

昭和54年3月20日発行

昭和54年2・3月 発行 北海道議会事務局

北海道議会時報第31巻第2・3号(昭和54年)